



タウンサポーター



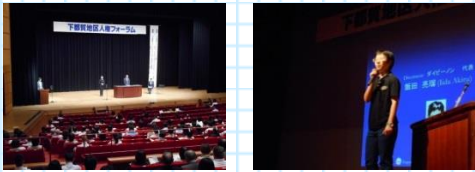
下都賀地区人権フォーラム

去る5月26日(木)、栃木市栃木文化会館にて、人権教育指導者一般研修「下都賀地区人権フォーラム」を実施しました。

内容は、小・中学生による人権作文の朗読と、宇都宮大学教育学部准教授 長 香織 氏 及び ダイバーノン代表 飯田 亮瑠 氏による『性的マイノリティ』をテーマにした講話とシンポジウムでした。

研修をとおして、人権問題について知らないことが差別を生んでしまうことや、正しく知ることの大切さについて学び、日頃から人権感覚を磨くとともに人権意識を高めていくことの必要性を実感しました。

参加者の皆さんには、今回学んだことを生かしながら、人権が尊重された環境づくりのリーダーとして、職場や地域において御活躍いただきたいと思います。



平成28年度のふれあい学習推進委員の紹介

今年度、推進委員を委嘱した皆様です。お力添えをいただきながら、下都賀地区のふれあい学習推進に努めてまいります。

壬生町教委 生涯学習課 安武 裕一 様	野木町教委 生涯学習課 金谷 利至 様	栃木県立 栃木商業高校 粕谷 知之 様	小山市立 穂積小学校 海老沼 功 様
---------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------



下野市教委 生涯学習文化課 塩濱 弘子 様	小山市教委 生涯学習課 須藤 千都子 様	下野市 自然に親しむ会 北ノコッパ-連合会 鈴井 祐孝 様	下都賀地区家庭教育 北ノコッパ-連合会 小関 良枝 様	栃木市教委 生涯学習課 飯田 和代 様
-----------------------------	----------------------------	--	-----------------------------------	---------------------------

地域をつなぐ

ふれあい学習

壬生町

「ふるる Mibu」・中学生ボランティアの活躍

5月28日(土)、城址公園ホールにて、蘭学のまち「みぶ」第6回チャリティー交流会が開催され、中学生及び青少年地域活動参画推進事業(ふるる Mibu)で、壬生町内の中学生のべ69名が、ステージ部門、展示部門、出店・その他の部門でボランティア活動に参加しました。



この事業は、中学生及び青少年が様々な価値観や人生観を有する地域の大人との関わり合いをとおして郷土愛を高めたり、人の役に立つ経験をとおして自己有用感や自己肯定感を育んだりできるよう、地域の大人と共に地域社会で活躍できる機会を創出していくことを目的に活動しています。



参加した生徒から「地域の方々とのふれ合いの中で、多くのことを学ぶことができた」、「人生の宝になった」などの感想が多く寄せられ、地域との関わり方の大切さを実感する貴重な体験となりました。

栃木市

栃木市を盛り上げる「とちぎ高校生蔵部」

5月7・8日に、第9回栃木・蔵の街かど映画祭が開催されました。市内の空き蔵が映画館に変身し、13カ所の会場で様々な映画が上映されました。その会場の一つである小山高等専門学校サテライトキャンパスを「とちぎ高校生蔵部」が借り上げ、映画館の運営と冷たい飲物や和菓子の販売、蔵部OGのハンドメイド雑貨の販売を行いました。



映画館の運営では、今年も文化庁が取り組む若手映画作家育成プロジェクト(ndjc)の支援で制作された作品4本を上映し、映画監督が舞台挨拶を行う際の司会進行を行いました。また、昨年12月にとちぎ高校生蔵部が作成した「栃木の街散策マップ」を活用し、高校生がオススメする場所を、上原チョー氏と共に映画祭来訪者向けの街歩きガイドも行いました。



今年も高校生が様々なボランティアやまちづくり活動に取り組み、栃木市を盛り上げます！！

小山市立穂積小学校

「田んぼの学校(おー米スクール)」

本校は、平成20年度から「田んぼの学校」に取り組み、今年で9年目を迎えました。小山市内では小学校27校のうち8校が「田んぼの学校」の指定を受け、特色ある取組を行っています。

学校に隣接する田んぼをお借りし、全校児童で5月の田植え、さなぶり給食、7月の生き物調査、9月の稲刈り、学校祭に向けての案山子づくりなどを行っています。案山子は学校祭でのコンクールのほか、地区内の公共施設や道の駅などにも展示しています。この取り組みにより協力し合う態度、勤労意欲等の豊かな道徳性、食育の推進に大きな成果を得ています。

地域住民約40名からなる実行委員会の全面的な支援を受けていますが、田んぼの学校開始以来、地域住民がより積極的に児童に関わるようになり、地域の教育力の向上に大きな役割を果たしています。



多くの実行委員さんから「田んぼの学校が始まってから、子どもたちが地域の大人に積極的にあいさつをしてくれるようになった。これからも地域全体で本校児童を見守っていきたい。」という言葉をいただけることは何よりの喜びです。



お知らせ

栃木県教育委員会では、「とちぎ元気キッズチャレンジプログラム～投・走・跳の運動～」を作成し、各小学校や放課後子ども教室、各市町教育委員会に配付いたしました。これは、「走る・跳ぶ・投げる」にクローズアップし、子どもたちが楽しみながら活動できるプログラムをまとめたハンドブックです。

ぜひ様々な場面で本ハンドブックをご活用ください。



インターネットでご覧いただけます。

とちぎ元気キッズ 検索